

面積公式の応用 (II)

絶対暗記問題 85

難易度 ★★★

CHECK1

CHECK2

CHECK3

2つの放物線 $C_1: y = -x^2$ と $C_2: y = -x^2 + 6x - 15$ の共通接線を l とする。
 l の方程式を求め、 C_1, C_2 および l によって囲まれた図形の面積を求めよ。

(名城大*)

ヒント! まず、 C_1 上の点 $(\alpha, -\alpha^2)$ における接線の式を求め、それが C_2 とも接する条件から、共通接線 l の方程式が求まるね。 C_1 と C_2 と l とで囲まれる図形の面積は、面積公式を利用すれば、アッサリ求めることができる。頑張ろう!

解答&解説

放物線 $C_1: y = f(x) = -x^2$ ①

放物線 $C_2: y = g(x) = -x^2 + 6x - 15$ ②

とおく。

$$C_2: y = -(x^2 - 6x + 9) - 15 + 9$$

2で割って2乗

$= -(x-3)^2 - 6$ より、これは、
 頂点 $(3, -6)$ の、上に凸の放物線だね。

①を微分して、 $f'(x) = -2x$ より、

$y = f(x)$ 上の点 $(\alpha, \underbrace{-\alpha^2}_{f(\alpha)})$ における接線 l の方程式は、

$$y = -2\alpha(x - \alpha) - \alpha^2 \text{ より、 } y = -2\alpha x + \alpha^2 \text{③ となる。}$$

$$[y = f'(\alpha)(x - \alpha) + f(\alpha)]$$

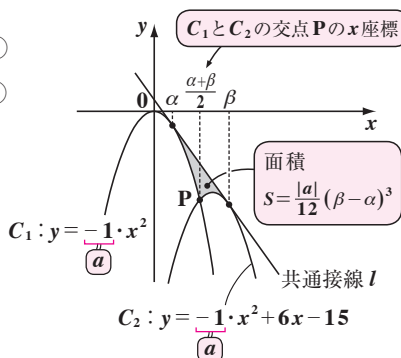
接線 l は②の接線でもあるので、②と③から y を消去すると、

$$-x^2 + 6x - 15 = -2\alpha x + \alpha^2$$

よって、 $\underbrace{1 \cdot x^2}_{(a)} - \underbrace{2(\alpha + 3)x}_{(2b)} + \underbrace{\alpha^2 + 15}_{(c)} = 0$ ④ となる。

この④の2次方程式は、重解 β をもつ。よって、④の判別式を D とおくと、

$$\frac{D}{4} = (\alpha + 3)^2 - 1 \cdot (\alpha^2 + 15) = \alpha^2 + 6\alpha + 9 - \alpha^2 - 15 = \boxed{6\alpha - 6 = 0} \text{ となる。}$$



講義
1
方程式・式と証明

講義
2
図形と方程式

講義
3
三角関数

講義
4
指数関数と対数関数

講義
5
微分法と積分法

∴ $6\alpha - 6 = 0$ より, $\alpha = 1$ これを③に代入すると, 共通接線 l の方程式が, $y = -2x + 1$ と求まる。.....(答)

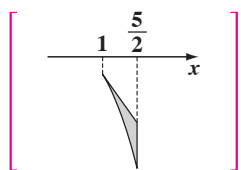
また, $\alpha = 1$ を, 2 次方程式: $x^2 - 2(\alpha + 3)x + \alpha^2 + 15 = 0$ ④ に

代入すると, $x^2 - 2 \cdot (1 + 3)x + 1^2 + 15 = 0$ より

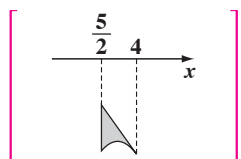
$$x^2 - 8x + 16 = 0 \quad (x - 4)^2 = 0 \quad \therefore \text{重解 } x = 4 (= \beta) \text{ をもつ。}$$

以上より, C_1 と C_2 と l とで
囲まれる図形の面積を S と
おくと,

$$S = \int_1^{\frac{5}{2}} \{-2x + 1 - (-x^2)\} dx$$

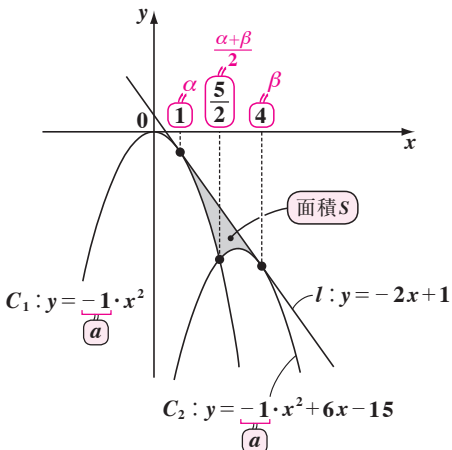


$$+ \int_{\frac{5}{2}}^4 \{-2x + 1 - (-x^2 + 6x - 15)\} dx$$



$$= \int_1^{\frac{5}{2}} (x - 1)^2 dx + \int_{\frac{5}{2}}^4 (x - 4)^2 dx$$

$$= \frac{9}{4} \dots\dots\dots(\text{答})$$



$$S = \frac{|a|}{12} (\beta - \alpha)^3 \quad \leftarrow \text{面積公式}$$

$$= \frac{|-1|}{12} (4 - 1)^3 = \frac{3^3}{12} = \frac{9}{4} \text{ となる。}$$

頻出問題にトライ・24	難易度 ★★★	CHECK1	CHECK2	CHECK3
放物線 $y = x^2$ がある。点 P からこの放物線に引いた 2 接線とこの放物線とで囲まれる図形の面積が常に 18 であるとき, 点 P の軌跡の方程式を求めよ。				

解答は P236

面積公式の応用(Ⅲ)

絶対暗記問題 86

難易度 ★★★

CHECK1

CHECK2

CHECK3

3次関数 $y=f(x)=x^3+ax^2+bx$ は、 $x=3$ のとき、極小値 0 をとる。

このとき、次の問いに答えよ。

(1) 定数 a, b の値を求めよ。

(2) 曲線 $y=f(x)$ 上の極小点 $A(3, 0)$ を通る、 x 軸以外の接線を l とおく。

l の方程式を求めよ。

(3) 接線 l と曲線 $y=f(x)$ とで囲まれる図形の面積 S を求めよ。

ヒント! (1) $f'(3)=0, f(3)=0$ から、 a, b の値を求めよう。(2) 曲線 $y=f(x)$ 上の点 $(p, f(p))$ における接線が、点 $A(3, 0)$ を通るように、 3 以外の p の値を求めよう。(3) では、 3 次関数とその接線 l とで囲まれる図形の面積を、面積公式を使って求めるといい。

解答&解説

(1) $y=f(x)=x^3+ax^2+bx$ ……① とおく。

①を x で微分して、

$$f'(x)=3x^2+2ax+b \text{ ……②}$$

3次関数 $y=f(x)$ は $x=3$ で極小値 0 をとるので、

$$f(3)=27+9a+3b=0 \text{ ……③}$$

$$f'(3)=27+6a+b=0 \text{ ……④}$$

$$3 \times \text{④} - \text{③} \text{ より、} 54+9a=0 \quad 9a=-54 \quad \therefore a=-6 \text{ ……⑤}$$

$$\text{⑤を④に代入して、} 27-36+b=0 \quad \therefore b=9 \text{ ……⑥}$$

(2) ⑤, ⑥より、 $f(x)$ と $f'(x)$ は、

$$f(x)=x^3-6x^2+9x \text{ ……①'}$$

$$f'(x)=3x^2-12x+9 \text{ ……②'}$$

ここで、 $y=f(x)$ 上の点 $P(p, f(p))$ ($p \neq 3$)

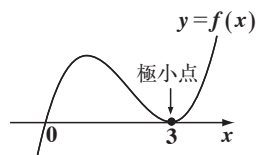
における接線の方程式は、

$$y=f'(p)(x-p)+f(p) \text{ ……⑦}$$

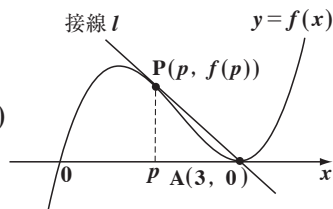
これが極小点 $A(3, 0)$ を通るとき、

$$0=f'(p)(3-p)+f(p)$$

$$(3p^2-12p+9)(p^3-6p^2+9p)$$



$$\begin{cases} f(3)=0 \\ f'(3)=0 \end{cases}$$



x 軸は、点 A における接線になるが、今回は x 軸以外で、点 A を通る接線を求める。

講義

方程式・式と証明

講義

図形と方程式

講義

三角関数

講義

指数関数と対数関数

講義

微分法と積分法

$$0 = \underbrace{(3p^2 - 12p + 9)(3 - p)}_{9p^2 - 3p^3 - 36p + 12p^2 + 27 - 9p} + p^3 - 6p^2 + 9p$$

$$-2p^3 + 15p^2 - 36p + 27 = 0$$

$$2p^3 - 15p^2 + 36p - 27 = 0$$

$$(p-3)^2(2p-3) = 0$$

ここで、 $p \neq 3$ より、 $p = \frac{3}{2}$

$$f'\left(\frac{3}{2}\right) = 3 \cdot \left(\frac{3}{2}\right)^2 - 12 \cdot \frac{3}{2} + 9 = \frac{27}{4} - 18 + 9 = \frac{27 - 36}{4} = -\frac{9}{4}$$

$$f\left(\frac{3}{2}\right) = \left(\frac{3}{2}\right)^3 - 6 \cdot \left(\frac{3}{2}\right)^2 + 9 \cdot \frac{3}{2} = \frac{27}{8} - \frac{54}{4} + \frac{27}{2} = \frac{27}{8}$$

∴ 求める接線 l の方程式は、

$$y = -\frac{9}{4}\left(x - \frac{3}{2}\right) + \frac{27}{8} \quad \text{より、} \quad y = -\frac{9}{4}x + \frac{27}{4} \quad \dots\dots \textcircled{8} \quad \text{である。} \quad \dots\dots \text{(答)}$$

$$\left[y = f'\left(\frac{3}{2}\right)\left(x - \frac{3}{2}\right) + f\left(\frac{3}{2}\right) \right]$$

(3) よって、曲線 $y = f(x)$ と接線 l とで

囲まれる図形の面積 S は、

$$S = \int_{\frac{3}{2}}^3 \left\{ -\frac{9}{4}x + \frac{27}{4} - \underbrace{f(x)}_{(x^3 - 6x^2 + 9x)} \right\} dx$$

$$= \int_{\frac{3}{2}}^3 \left(-x^3 + 6x^2 - \frac{45}{4}x + \frac{27}{4} \right) dx$$

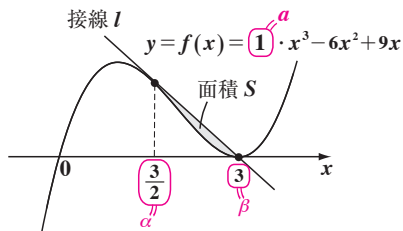
$$= \left[-\frac{1}{4}x^4 + 2x^3 - \frac{45}{8}x^2 + \frac{27}{4}x \right]_{\frac{3}{2}}^3$$

$$= \frac{27}{64} \quad \text{である。} \quad \dots\dots \text{(答)}$$

組立て除法

2,	-15,	36,	-27	
3)	↓	6	-27	27
	↗	-9	9	(0)
	↘	9	-27	
	↓	2	-9	
	↗	6	-9	
	↘	-3	(0)	

$p = 3$ における接線も点 A を通る接線なので、 $p = 3$ は予め重解となることが分かっているんだね。



面積公式

$$S = \frac{|a|}{12} (\beta - \alpha)^4 = \frac{1}{12} \left(3 - \frac{3}{2}\right)^4 = \frac{1}{12} \cdot \left(\frac{3}{2}\right)^4 = \frac{3^3}{4 \times 2^4} = \frac{27}{64}$$

頻出問題にトライ・24	難易度 ★★★	CHECK1	CHECK2	CHECK3
放物線 $y = x^2$ がある。点 P からこの放物線に引いた 2 接線とこの放物線とで囲まれる図形の面積が常に 18 であるとき、点 P の軌跡の方程式を求めよ。				

解答は P238